

健康経営に関する取り組み

健康経営に関する取り組み

当社は「健康宣言」を定め、健康で働きやすい職場環境の整備と、社員一人ひとりが自らの健康増進に向けた取り組みを実践することで、会社全体で「健康リテラシー」を高め、組織の活性化、生産性の向上を実現し、そして企業の持続的な成長につなげていきます。

具体的には、年1回の健康診断・人間ドックの受診、ストレスチェックの実施、ヘルスリテラシー教育、女性の健康セミナー実施、設置型社食「オフィスでやさい」の導入による健康的な食生活の支援に加え、2023年度からは社内健康調査の実施、受動喫煙対策として全社オフィスフロア禁煙化、喫煙率低下に向けたセミナーの実施、毎月の禁煙日の設定、ウォーキングイベントなどに取り組んでおります。



ニッセイ・ウェルス生命

当社は、「ニッセイ・ウェルス生命健康宣言」を定め、健康で働きやすい職場環境づくりを推進しております。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

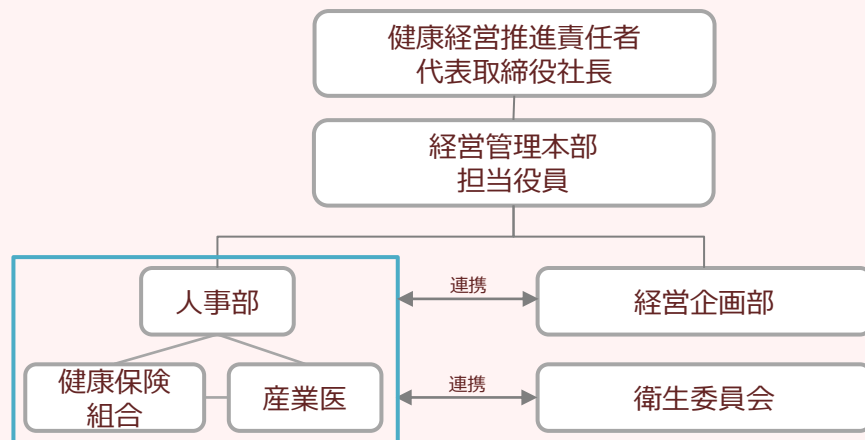
ニッセイ・ウェルス生命 健康宣言

ニッセイ・ウェルス生命は、社員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと安心して活躍し続けることが、当社の持続的な成長と将来の企業価値の向上につながると考えています。社員のパフォーマンスを最大限に発揮することができる働きやすい職場環境づくりや、社員の健康リスクの把握・健康増進のサポートを推進し、今後もお客さまとご家族から信頼され続ける会社を目指し、サステナブルな社会の実現へ貢献してまいります。

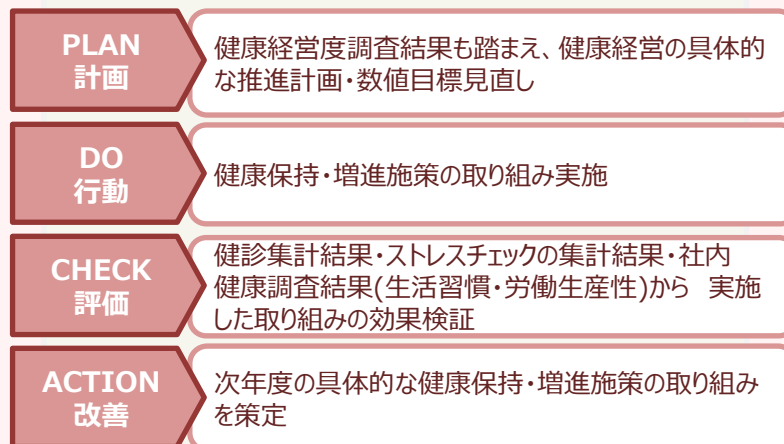
健康経営の推進体制とPDCA

当社の健康経営は、代表取締役社長を「健康経営推進責任者」とし、産業医や健康保険組合、社内の衛生委員会等と連携しながら、人事部が中心となって推進しています。また、健康経営に関する取り組みは、PDCAサイクルに基づいた健康施策の運営を図り、定期的に経営会議に報告しています。

健康経営の推進体制

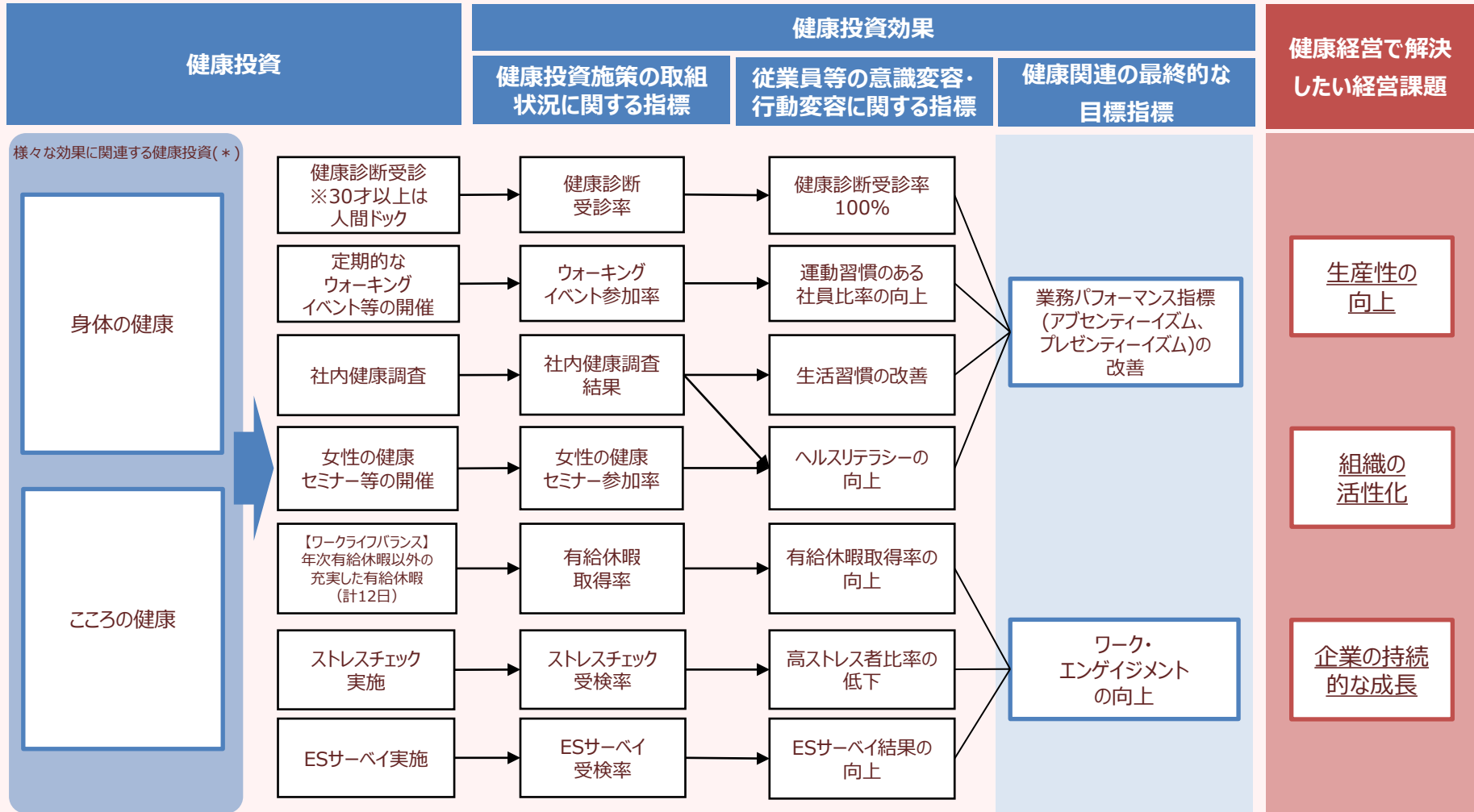


健康経営PDCA



健康経営戦略マップ

健康経営を推進していくために健康経営戦略マップを策定しています。毎年効果を確認し、施策を見直しながら社員の健康増進に取り組んでいます。



(*)基本的に「健康投資」と「健康投資施策の取組状況に関する指標」は1対1で対応する。しかし、中には複数の「健康投資施策の取組状況に関する指標」に対応する「健康投資」も存在するため、そのような「健康投資」を「様々な効果に関連する健康投資」とする。

社内健康調査結果

【実施目的】社員の健康に必要な取り組み施策の効果検証および今後の強化項目の洗い出し

【社内調査期間】 2024年4月17日(水)~30日(火)

【回答者数】 595名（回答率98.8%_対象者数602名）※正社員、契約社員、出向者

	項目	2023年度	2022年度	社内目標値 (2026年度)
生活習慣	① 喫煙率	13.1%	12.8%	11.0%
	② 運動習慣比率	28.1%	28.2%	40.0%
	③ 睡眠（睡眠を6時間以上とれている人の割合）	69.6%	67.7%	前年度改善
	④ 食生活 （主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上、ほぼ毎日食べている人の割合）	69.6%	62.8%	前年度改善
	⑤ 適正体重（適正体重維持している人の割合）	64.0%	66.0%	前年度改善
労働生産性 = 健康関連の 最終的な 目標指標	① プレゼンティーズム（100%が最も生産性が高い状態） 病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を100%として、過去4週間の自身の仕事は何%でしたか？	88.2%	89.2%	
	② アブゼンティーズム（傷病による欠勤日数） 2023年度は自分の病気で何日会社を休みましたか？	2.6	3.0	
	③ ワークエンゲージメント（仕事に対する活力・熱意・没頭） 3項目（活力・熱意・没頭）のスコア（6=いつも感じる, 5=とてもよく感じる, 4=よく感じる, 3=時々感じる, 2=めったに感じない, 1=ほとんど感じない, 0=全くない）の平均	3.3	3.4	

社内健康調査結果詳細

回答者数

	20代	30代	40代	50代	60代	総計
2023年度	91	142	162	163	37	595
2022年度	64	96	144	137	27	468

喫煙率

	20代	30代	40代	50代	60代	総計
2023年度	13.2%	7.7%	13.0%	16.6%	18.9%	13.1%
2022年度	7.8%	9.4%	10.4%	18.2%	22.2%	12.8%

運動習慣比率

	20代	30代	40代	50代	60代	総計
2023年度	16.5%	15.5%	29.6%	39.3%	48.6%	28.1%
2022年度	7.8%	17.7%	27.8%	43.1%	40.7%	28.2%

※運動習慣比率：1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日、1年以上実施している者の割合

睡眠を6時間以上とれている者の割合

	20代	30代	40代	50代	60代	総計
2023年度	84.6%	76.1%	63.6%	60.7%	73.0%	69.6%
2022年度	81.3%	71.9%	63.2%	61.3%	77.8%	67.7%

主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上、ほぼ毎日食べている人の割合

	20代	30代	40代	50代	60代	総計
2023年度	71.4%	64.8%	72.8%	66.3%	83.8%	69.6%
2022年度	53.1%	56.3%	70.1%	65.0%	59.3%	62.8%

※食生活（2022年度の項目「1日3食規則正しく食べている人の割合」から変更）

適正体重維持している者の割合

	20代	30代	40代	50代	60代	総計
2023年度	64.8%	67.6%	66.0%	58.9%	62.2%	64.0%
2022年度	73.4%	72.9%	64.6%	61.3%	55.6%	66.0%

プレゼンティーイズム（100%が最も生産性が高い状態）

	20代	30代	40代	50代	60代	総計
2023年度	86.2%	86.2%	88.8%	89.7%	91.5%	88.2%
2022年度	84.6%	88.0%	89.4%	91.5%	91.1%	89.2%

※測定方法（WHO-HPQ:SPQ_東大1項目版）

アブセンティーイズム（傷病による欠勤日数）

	20代	30代	40代	50代	60代	総計
2023年度	2.5	2.2	2.4	3.5	1.8	2.6
2022年度	2.5	2.1	4.4	2.7	1.3	3.0

ワークエンゲージメント

	20代	30代	40代	50代	60代	総計
2023年度	3.3	3.3	3.4	3.3	3.3	3.3
2022年度	3.2	3.2	3.4	3.5	3.5	3.4

※ワークエンゲージメント：コトレヒト・ワーク・エンゲージメント尺度超短縮版3項目（活力・熱意・没頭）を組み入れて測定。

3項目のスコア（6＝いつも感じる、5＝とてもよく感じる、4＝よく感じる、3＝時々感じる、2＝めったに感じない、1＝ほとんど感じない、0＝全くない）の平均

健康保持と増進

- ・ 定期健康診断・人間ドックの実施
 - 30歳以上の社員の人間ドック受診
 - 30歳未満の社員の指定機関での健康診断
 - 30歳以上の被扶養配偶者向けの健康診断補助
- ・ インフルエンザ予防接種の費用補助
- ・ 市販医薬品の購入補助
- ・ クラブ活動の費用補助
- ・ ストレスチェックの実施（含むメンタル不調の改善サポート）
- ・ ウォーキングイベントの開催
- ・ 全社オフィスフロア禁煙
- ・ 健康的な食事ができる設置型社食「オフィスでやさい」の設置
- ・ オフィス環境の改善（昇降式デスク・バランスボールの設置）
- ・ 社内外の相談窓口の設置（ヒューマン・フロンティア相談室）

ヘルスリテラシーの向上

- ・ 女性特有の健康関連課題に関する知識を得るセミナーの実施
- ・ 喫煙防止教育や禁煙に関する知識の普及のための研修の実施と毎月の「禁煙日」の設定

ワークライフバランス

- ・ 年次有給休暇※以外の充実した有給休暇（計12日）
リフレッシュ休暇5日間・アニバーサリー休暇1日・健康診断受診休暇1日・傷病休暇5日間
※年次有給休暇日数：勤続年数4年以上は20日間、勤続年数4年未満は12日～16日